

講義科目名称： 看護倫理

授業コード： 1650400500

英文科目名称： Nursing Ethics

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	4学年	1単位	必修
担当教員			
◎高柳智子、石岡幸恵、相澤達也			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 後期 【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎高柳 智子 【研究室】 203 【メールアドレス】</p> <p>石岡 幸恵 共同研究室3</p> <p>相澤 達也 共同研究室3</p> <p>実務経験のある教員が担当します</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程 保健師課程</p> <p>【DP1】 ◎ 【DP2】 【DP3】 【DP4】 ○ 【DP5】 【DP6】</p>
------	---

到達目標	看護を实践するうえでの倫理的課題や看護師の責務について理解するとともに、倫理的感性を養う。
------	---

授業概要	看護の対象者の人権や自由意思を尊重したうえで最善のかかわりを見出し、行為を選択し、責務を遂行するにはどうすればよいかを学ぶ。
------	--

授業計画	<p>1-2 授業内容 授業形態：講義 学習課題：看護倫理の基本① 学習内容：・倫理学の基本的な考え方 ・生命倫理 ・看護倫理の歴史と倫理原則 備考：ゲストスピーカー</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義 学習課題：看護倫理の基本② 学習内容：・看護専門職と倫理 ・看護者の倫理綱領（日本看護協会） 備考：高柳</p> <p>4 授業内容 授業形態：講義 学習課題：看護倫理と重要概念 学習内容：・アドボカシー・個人情報保護 ・インフォームドコンセント ・個人の権利 ・守秘義務 他 備考：高柳</p> <p>5 授業内容 授業形態：講義 学習課題：倫理的問題へのアプローチ 学習内容：・看護実践における倫理的問題の特徴 ・倫理的問題へのアプローチ法 備考：高柳</p> <p>6-7 授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：倫理的問題へのアプローチ（事例分析） 学習内容：事例の検討 備考：高柳、石岡、相澤</p> <p>8 授業内容 授業形態：発表・討議 学習課題：グループワーク成果発表 学習内容：まとめ 備考：高柳、石岡、相澤</p>
------	---

事前・事後学習	事前学習：各回において、学習内容に該当する必携図書（テキスト）の章・内容を読んでおく。 グループワークにおいては、担当する事例を理解するための病態や治療・看護等について自己学習し、事例の倫理的問題や対応について考察する。 事後学習：必携図書（テキスト）や配布資料等をもとに、理解が不十分であった内容について復習する。
評価方法、評価基準	筆記試験（70%）グループワークおよび発表・討議への貢献度(30%)
必携図書	宮坂道夫他：看護倫理（系統看護学講座 別巻）、医学書院
参考図書・資料等	授業時に、配布または提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	授業開始から20分を超える遅刻は欠席とみなす。また、出席日数が規定に満たない場合は、試験を受けることができない。その他、必要な場合に提示する。
教員からのメッセージ	卒業後、責任ある社会人として看護を実践して行く上で必要な学びになります。絶えず立ち止まり、考え、自己の看護観を育ててください。
オフィスアワー	